

願書「世帯構成」所得に関する情報の記入例

世帯構成	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	給与収入・年金収入 (注3)	給与収入以外の所得 (注3)	●「世帯構成」の記入 ・「世帯構成」の欄には父母（又は父母に代わって家計を支持する者）と家計支持者の扶養下にある者を記入。 ・「就学者を除く家族」の欄には、父母以外に就学前の幼児、予備校生、未就職の兄弟などを記入。同居・別居は問わない。 ・父母の扶養下になし祖父母・兄弟等は、同居していても記入しない。 ・父母（又は父母に代わって家計を支持する者）の収入に関する書類を添付。
		父	九大 誠	55	会社員	400	万円	
母	九大 由美子	49	自営業	150	万円	0	万円	

[応募資格の収入基準]
 給与収入・年金収入の世帯合計が200万円未満
 給与収入以外の所得の世帯合計が76万円未満

所得証明書

市民税・県民税（所得・課税）証明書

税証第 号

住所 ○○県○○市○○1-2-3
 氏名 ○○ ○○

年度	市所得割額	¥XX,XXX 円	市均等割額	¥X,XXX 円	年税額 (換算)
平成 年度	県所得割額	¥XX,XXX 円	県均等割額	¥X,XXX 円	¥XX,XXX 円

平成 年分 合計所得金額	¥2,000,000
所得金額の内訳	
給与所得	¥2,500,000
農業所得	¥-1,000,000
不動産所得	¥500,000
※ 以下余白 ※	

所得控除の内訳	
社保控除額	¥XX,XXX 円
生保控除額	¥X,XXX 円
地保控除額	¥X,XXX 円
扶養控除	¥XX,XXX 円
基礎控除額	¥XX,XXX 円
※ 以下余白 ※	

給与収入金額	¥4,000,000
年金収入金額	¥0

上記のとおり相違ないことを証明します。
 平成 年 月 日
 ○○○長 ○○○ 長之印

給与所得以外の所得の合計金額（千円未満切捨）を「給与収入以外の所得」欄に記入。
 マイナスは「0円」として扱い、他の所得金額との相殺はしない。

給与収入と年金収入の合計金額（千円未満切捨）を「給与収入・年金収入」欄に記入。

源泉徴収票

平成 年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	(受給者番号)
職別	支払金額	給与所得控除後の金額
控除対象配偶者の有無等	控除対象配偶者の特別控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)
控除対象扶養親族	16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)
社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額
住宅借入金等特別控除の額	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住宅借入金等特別控除区分(2回目)
控除対象扶養親族	氏名	区分
本人が障害者	障害等級	障害者控除
受給者生年月日	就職	退職
住所(勤務先)	氏名又は名称	

支払金額（千円以下は切捨）を「給与収入・年金収入」欄に記入。

